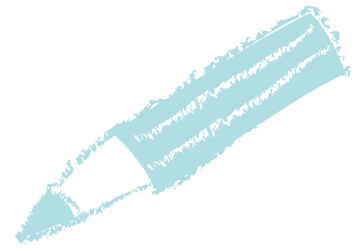


# 基本計画

## 4

## 国際交流



### 現状と課題

国際化が進む中、身近な地域社会でも外国人や異文化に接する機会が増えているため、外国の文化に対する理解を深め、尊重し合う取り組みが求められます。また、異なった地域の習慣や文化を理解することは、自分たちの住む地域の文化を見直す機会となり、さらには地域づくりや地域経済振興へとつながります。

本村では、村内の中学3年生を対象としてシンガポールへの派遣事業を実施しており、ホームステイ等を通じて国際交流機会の創出を行っています。また、外国語指導助手(ALT)<sup>※1</sup>を活用し、学校における国際理解教育を推進しています。シンガポールへの派遣事業については、生徒にとっても視野を広げる貴重な経験となっており、さらなる充実を図るためにも事業そのものの検証を行う必要があります。

また、村内においても外国人の転入者がみられることから、村民との交流機会の創出や外国人が安心して生活できる環境整備を進める必要があります。

### 基本方針

外国への派遣や外国語指導助手(ALT)を活用した国際理解教育等を通じて、村民の国際交流と、広い視野を持つ人づくりを推進します。

### 施策の体系

国際交流

1

国際交流活動の推進

### 施策

#### ① 国際交流活動の推進

- 青少年アジア友好の翼事業、外国語指導助手(ALT)等を活用し、国際交流機会の充実に努めます。

※1 外国語指導助手(ALT):外国語授業の補助を行うAssistant of Language Teacherの略語。



■ 英会話教室



■ 青少年アジア友好の翼事業



■ 青少年アジア友好の翼事業